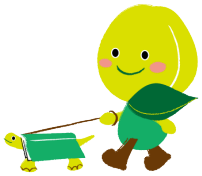
かめだ図書館だより

新潟市立亀田図書館（江南区文化会館内）第４１号　令和５年６月発行



亀田図書館キャラクター
ウメちゃん

他館本コーナーで新しい出会い！

カウンター向かいの展示台に、**他館本コーナー**を設けました。その日返却された本の中から、主に亀田図書館で所蔵していない本を選び、並べます。これらはカウンターで貸出できます。

誰かの読み終えた本が、偶然他の誰かと出会う。そんな一期一会を楽しめるコーナーです。

夏は亀田図書館へ！

◆ 春の読書週間行事「この本だいすき！」で、紹介してもらった本と、司書のおすすめ本を展示します。みんなのお気に入りを読んでみよう！

７月６日（木）から

◆ 子ども用のうちどく読書ノートを配布します。今回のぬりえは「**きょうりゅう**」と「**ひまわり**」！

７月 15 日（土）から

俳句の窓

江南区は昔から俳句が盛んな土地柄です。
地域の俳人・小嶋紅円（こうえん）さんから、江南区に
ゆかりのある俳人の句を紹介していただきます。

この辺り昔潟とや花 樗（はなおうち）

小林光子

江南区の亀田郷は、昔、芦沼が多く、あちこちに潟が点在していた。南区白根在住の作者は、俳句会場のある場所が、潟を埋めた地であり、そこに咲いている香り漂う樗に思いを馳せた。樗の木の近くには潟跡の石碑が建てられている。

緑 蔭（りょくいん）に顔を寄せ合ひ句碑をよむ

安田ゑつ

本名・安田悦子さんは、俳句会吟行のおり訪れた俳句の書かれている石碑、つまり句碑を見ている様子を詠まれた。その碑は、青葉若葉の庭の中にあり、何と記されているか、幾人かが顔を近づけ読んでいる。ほのぼのとした一句。

小嶋紅円さん……本名、小嶋健一。江南区下早通生まれ。田村山火（さんか）・紅子（べにこ）夫妻に俳句を教わる。俳誌『雪』に投句。
著書に『世継樽（よつぎほだ）』、『続世継樽』（俳句・俳文集）。

展示コーナーのようす

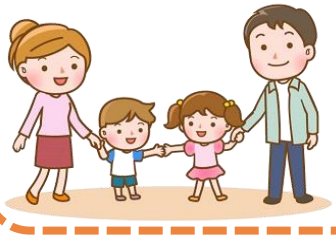
展示中の本も貸出できます！

一般展示　「男女共同参画」

ジェンダーレス社会へ向けて
視野を広げる本を集めました。

児童展示　「家族っていいね」

親子やきょうだいの
きずなを描いた、
心あたたまる絵本・
物語です。



７月からの一般展示は「**あつさをのりきる**」、
児童展示は「**司書のおすすめ！**」＆
「**『この本だいすき！』で紹介された本**」
を予定しています。

『かめだ図書館だより』第 41 号　　令和５年６月発行（年４回発行）

編集・発行：新潟市立亀田図書館　新潟市江南区茅野山 3-1-14（新潟市江南区文化会館内）
電話：025-382-4696　　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ：https://www.niigatacitylib.jp
FAX：025-381-8003　　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：kameda.cl@city.niigata.lg.jp
新潟市立図書館公式ツイッター（@niigatalib）：https://twitter.com/niigatalib